

自然と共生する里山づくり事業（案）

自然に包まれたやわらかな暮らし・・・

自然との関わり方を一緒に考えてみませんか？

【現状と目的】

里山は人間による適切な管理が必要なのですが、近年は住環境の変化により雑木林から得られる薪や副産物が不用になったり、農村部の過疎化などの影響で、その維持・管理が難しく放棄された状態が益々広がっています。特に近年は松枯れによる被害が多く、荒廃が急速したのも現状です。

そこで、これ以上荒廃が進まないように、里山を大切に思う方と一緒に、自然と共生する住空間を創造します。

【人の条件】

- 荒れた里山の景観を生き活きとさせ、地球温暖化の防止を希望する方
- 落葉樹を保護し、豊かな海の森づくりをしたい方
- 自然や動植物が大好きで、自分の手で守りたい方
- 里山保全運動に賛同し、活動に参加いただける方
- 地域住民とも協調し、地元の活動にも参加できる方

【建築条件】 建築協定&緑化協定を条件とします。

- 立木の伐採は最小限にとどめ、必ず伐採した分以上の樹木を植林すること
- 土地の起伏&形状を、保存&活用した配置及び計画とし、既存の生態系を出来る限り保持すること
- 景観や環境を重視し、建築物の高さ並びに壁面や屋根の色彩も調和するものとする
- 出来る限り、環境に優しく&自然と調和する素材を使用する